

宇宙ミュージアムTeNQ(テンキュー) 3周年直前情報

★火星にいるような気分を味わえる、自由研究にもおすすめ！

東京大学大学院 宮本英昭教授監修の『夏休み火星探査』開催決定

★ヒロイン・なずなの声を演じる広瀬すずさんの限定インタビューなど、
3周年特別企画展『打ち上げ花火、地上から見るか？宙から見るか？』続報

東京ドームシティ(文京区後楽1-3-61)の黄色いビル(6F)にある宇宙ミュージアムTeNQ(テンキュー)は、7月にオープン3周年を迎えます。

このたび、東京大学大学院 宮本英昭教授(TeNQリサーチセンター長)監修による、夏休みの自由研究にも役立つ『夏休み火星探査』を、2017年7月21日(金)～8月31日(木)の期間開催することが決定しました。

本企画は、館内の床に火星探査機によって得られた地表面の画像を3Dで表現し、専用のメガネをかけて見下ろすと、地表の凹凸が立体的に見え、まるで本当に火星に立っているような気分が味わえます。さらに、展示された火星のパノラマ画像や本物の探査データを用いて観察することで、実際の火星探査研究者の作業を体感することができます。

また、すでにお知らせしております、TeNQ3周年特別企画展『打ち上げ花火、地上から見るか？宙から見るか？』にて、ヒロイン・なずなの声を演じる広瀬すずさんの限定インタビューが楽しめるほか、宇宙にまつわるトピックスが満載の「宇宙読み物」のリニューアルや素敵な賞品が当たるキャンペーンなど、TeNQ3周年を盛り上げる様々な企画を実施します。



自由研究におすすめ！『夏休み火星探査』

TeNQ館内の「サイエンス」火星エリアの床に、探査機によって得られた火星地表面の画像を3Dで表現し、専用のメガネをかけて見下ろすと、地表の凹凸が立体的に見え、まるで本当に火星にいるような気分が楽しめます。

また、実際の火星探査ローバー「キュリオシティ」が撮影したパノラマ画像や、本物の探査データを用いて観察したり、読み解くことで、実際の火星探査研究者の作業を体感いただけます。

- ◎期 間: 2017年7月21日(金)～8月31日(木)
- ◎料 金: 火星探査セット 200円 (入館料 別途)
※セット内には、火星マップ・火星標高図・「キュリオシティ」写真などを含む
- ◎監 修: 東京大学大学院 宮本英昭教授



©NASA/JPL-Caltech



©NASA/JPL-Caltech/MSSS

＜東京大学大学院 教授 宮本英昭＞

1995年 東京大学理学部卒、2000年博士(理学・東京大学)取得。

東京大学大学院助手、アリゾナ大学月惑星研究所客員研究員、東京大学総合研究博物館准教授などを経て、2016年より東京大学大学院工学系研究科教授。東京大学総合研究博物館教授、米国惑星科学研究所上級連携研究員なども兼任。Science誌やNature誌など専門誌への論文掲題多数。主要業績は、小惑星上の地滑りの発見や火星の最新の流水地形の発見など。



TeNQ3周年特別企画展『打ち上げ花火、地上から見るか？宙から見るか？』

TeNQ内の企画展示室では、3周年特別企画展として、アニメーション映画「打ち上げ花火、下から見るか？横から見るか？」とコラボレーションした、『打ち上げ花火、地上から見るか？宙から見るか？』を開催します。

本展では、ストーリーのカギとなる“もしも”の視点を宇宙に広げ、映画の中でも描かれる花火を、宙の世界からお楽しみいただけます。

◎期 間：2017年7月1日(土)～10月1日(日)

◎協 力：JAXA(宇宙航空研究開発機構)
研究開発部門 工学博士 藤田和央
国立天文台
シーサー株式会社

◎入 場 料：TeNQ入館料を含む

◎場 所：企画展示室

◎U R L：<http://www.tokyo-dome.co.jp/tenq/>

◎主な内容：

I：映画「打ち上げ花火、下から見るか？横から見るか？」やキャラクター紹介

映画の世界やキャラクターを紹介するほか、ヒロイン・なずなの声を演じる広瀬すずさんの本展限定インタビューをお楽しみいただけます。

II：“もしも”の世界を紡ぐ宙

主人公なずたと典道の“もしも”の世界を辿りながら、映画の制作過程を紹介します。

III：作画・絵コンテ・美術設定資料特別公開

映画の作画・絵コンテ・美術設定資料を特別公開します。

IV：宇宙にまつわる“もしも”の話・宙に託した“もしも”の想い

「もしも宇宙で花火ができたなら…」など、宇宙にまつわる“もしも”の疑問を、宇宙研究の最前線にいる研究者が解説します。また、“もしも”の想いを星や空に託した万葉集の歌を紹介します。

V：バーチャル花火体験～宙に花火を打ち上げよう～

設置されたタブレットを操作して、スクリーン上で打ち上げ花火を体験いただけます。宇宙や星空、東京ドームシティの夜景、映画ビジュアルなどの中から背景を選び、タップに合わせて打ち上がる花火を楽しめます。

VI：アウトプットコーナー「もしも…だったら？」

想像をめぐらせながら、さまざまな“もしも”のお題への答えを自由に表現していただけます。

など



©2017「打ち上げ花火、下から見るか？横から見るか？」製作委員会

<映画「打ち上げ花火、下から見るか？横から見るか？」について>

原作は『Love Letter』『リップヴァンウィンクルの花嫁』の岩井俊二。脚本は『モテキ』『バクマン。』の大根仁。総監督を務めるのは社会現象化した『化物語』『魔法少女まどか☆マギカ』の新房昭之。声の出演は、なずなを広瀬すず、典道を菅田将暉、祐介を宮野真守が務める。

夏休みのある1日。花火大会を前に、「打ち上げ花火は横からみたら丸いのか？平べったいのか？」で盛り上がるクラスメイト。そんななか、典道が想いをよせるなずなは、母親の再婚が決まり転校することに。

なずなは典道を誘い、町から逃げ出そうとするが、母親に連れ戻されてしまう。それを助けられなかった典道は、なずなが海で拾った不思議な玉を投げつけると、いつのまにか連れ戻される前まで時間が巻き戻されていた…。

何度も繰り返される一日の果てに、なずたと典道がたどりつく運命は？

・2017年8月18日(金)公開

・映画公式HP：<http://uchiagehanabi.jp/>

TeNQ3周年キャンペーン

◇「イマジネーション」エリアの“宇宙読み物”リニューアル

「イマジネーション」エリアに、窓・扉・吹き出し・キューブなど、あちこちに楽しく表現された宇宙に関する読み物を全て入れ替えリニューアルします。月や星、宇宙ライフ、歴史、言葉など、ちょっと人に話したくなるような宇宙にまつわるトピックスが満載です。



◇TeNQオリジナルゲーム「ミッションラリーQ」に新作登場

TeNQをより楽しめるオリジナルゲーム「ミッションラリーQ」の第3弾が更にパワーアップし、新たに登場します。本ゲームは、用紙に沿って展示エリアに隠された問題を解き進むと、展示内容への興味や理解がより深まります。ミッションをクリアした人だけへのお楽しみも待っています。



◎料 金：500円(入館料 別途) ※用紙・ペン含む

◎販売開始日：2017年7月15日(土)～ ※販売時間は19:30まで

◎所要時間：大人1～2名で1～2時間

<制作協力：株式会社タカラッシュ/ゴール演出制作：NAKED Inc.>

◇宙花火(ソラハナビ)キャンペーン

◎期 間：2017年7月1日(土)～9月30日(土)

◎内 容：期間中、3周年特別企画展『打ち上げ花火、地上から見るか？宙から見るか？』にちなみ、「花火文字」を撮影し「#ソラハナビ」「#テンキュー」を付けてTwitterまたはInstagramに投稿。投稿画面を提示するとTeNQ当日入館券が200円引きになるほか、抽選で花火大会を間近で見られる「熱海後樂園ホテル宿泊券」などの賞品が当たります。
※他の割引との併用は不可

また、館内の「トンネル0^{ゼロ}」では、7月1日(土)～10月1日(日)まで花火をイメージしたバルーン装飾を実施します。

◇浴衣割引

◎期 間：2017年7月1日(土)～31日(月)

◎内 容：期間中、浴衣で入館のお客様は当日入館券が500円引きになります。
※当日入館券のみ有効
※他の割引との併用は不可

◇映画割引

◎期 間：2017年8月1日(火)～10月1日(日)

◎内 容：映画「打ち上げ花火、下から見るか？横から見るか？」の半券提示で、TeNQの入館料が200円引きになります。
※他の割引との併用は不可
※TeNQ入館日以外の映画半券や前売券も利用可能

【施設概要】

- 営業時間：平日/11:00～21:00 土日祝・特定日/10:00～21:00(最終入館20:00)
※年中無休、ただし6/29(木)・30(金)は休館
※特定日は春夏冬休みなど(7/31～8/31は特定日)
- 入館料：一般1,800円、学生1,500円、4歳～中学生1,200円、シニア(65歳以上)1,200円
※前売200円引き(公式サイトからのオンライン、またはセブンチケットにて前日までに購入)
※チケットは日時指定制、4歳未満の入館不可
- U R L：<http://www.tokyo-dome.co.jp/tenq/>



お客様からのお問い合わせ先：宇宙ミュージアムTeNQ 03-3814-0109